

(法第 28 条第 1 項関係様式例)

令和 3 年度事業報告書

令和 3 年 1 月 1 日から令和 3 年 12 月 31 日まで

特定非営利活動法人 秀明自然農法ネットワーク

1) 事業の成果

1. 情報提供事業

1) <会報誌> 年 4 回 (67~70 号) 発行。

主な記事

67 号 日本有機農業学会大会発表

「自然農法関係者の種子管理に関する意識と知識—秀明自然農法事例に—」 等

68 号 秀明自然農法認証 前編、SNN 生産者交流会 等

69 号 秀明自然農法認証 後編、秀明自然農法チャンネル紹介 等

70 号 どう読む「みどりの食料システム戦略」、連載 美し・うまいうるわし等

2) <講習会>

・生き物調査

毎年、多くの親子が参加し自然農法水田では生物多様性が守られ、安全な食べ物ができる、環境に配慮した農法である事を学ぶ場として各地で開催している。

・橋本塾（堆肥、育土研究所）からの研修会の受入れ

有機農業者の橋本力男氏が主宰する橋本塾の塾生が、カルキュラムの中の自然農法の勉強に毎年しがらきの里を訪れる。5 月 23 日 19 名、8 月 19 日は 12 名が参加した。自然農法の理念を学び、圃場見学を行う。夏には自然農法のスイカの試食会が行われ、自然農法のスイカが格別美味しいと評価。参加者は自然農法だからこそできる素晴らしい野菜に驚かれた。

・「種の勉強会」の開催

9 月 19 日、25 日、26 日「種の勉強会」を、しがらきの里にて開催。140 種類以上のお米栽培圃場見学及び秀明自然農法や自家採種についての理解と交流が行われた。参加者は 70 名。種の保管庫見学、稲の品種特性と自家採種の話、質疑応答を行なった。9 月 26 日は猪谷富雄氏（元龍谷大学・農学部教授）が説明。その他の日は種苗部 中本浩史が説明した。

3) <認証活動>

・コロナ禍により活動は制限されたが、八鹿酒造より、畑作（大豆）圃場 3 筆・水田 1 筆、合計 4 筆の追加認証申請があり認証した。

・長浜市が独自にすすめる有機農業認証活動の参考として、秀明自然農法認証活動の発表依頼があり、11 月 11 日長浜市虎姫まちづくりセンターにおける有機農業連続講座で、小林一雅理事長と株式会社悠三堂の磯崎遼太郎氏、SNN 認証審査担当の篠原健見が発表した。

2. 交流会事業

・田の草フォーラム参加

2月6日～7日 NPO 法人めだかの学校主催の田の草フォーラムが行われた。2年に一回行われるこのフォーラムは、安全な食を求める消費者団体が有機農業をサポートする大会。水田除草の技術や消費者活動の勉強会で SNN は毎回参加し発表をしている。今年はオンラインでの参加となったが、調査研究室 酒井賢治が環境改善の成功事例や自家採種活動を紹介した。

以下、全国各地でイベントの開催または協賛、参加した。() は関係したセンター

2月(毎月1回)「ほどのマルシェ」 開催(SNN 秋田センター)

2月12日 環境改善工事研修会開催 (SNN 三重センター 13名参加)

3月19日 第15回GMOフリーゾーン全国集会 in 滋賀協賛(SNN本部)

9月5日 オーガニックフェスタ in あきた参加 (SNN 秋田センター)

10月24日 「第15回農業体験」開催 (SNN 足立センター)

10月27日 グリーンコープ広島主催 天笠啓祐氏講演会参加 (SNN 広島センター)

11月18日 IFOAM 世界大会・総会報告会(IFOAMJAPAN 主催)参加(SNN本部)

<東京事務局の活動>

・種苗への遺伝子操作の表示を求める署名活動

4月より 日本消費者連盟から呼びかけがあり活動に参加

7月の第1次集約分(62,766筆)に続き、第2次集約分(154,501筆)を提出した。

・遺伝子組み換え食品いらない！キャンペーン会議

SNNは団体会員として定期的に会議(オンライン含む)に参加。主催する大豆畑トラスト運動全国集会にも協力している。

・デトックスプロジェクト(DJP)

・主に日本人の身体にグリホサート等、どのくらい農薬を摂取しているのかを広く一般の市民・消費者を対象に検査し結果を公表するプロジェクト。定期的に会議に参加。

・OKシードプロジェクト

種苗、作物、畜産物、水産物、加工食品等にゲノム編集でない証明であることを積極的に推進する活動。朝倉宏光(東京事務局)が実行委員。OKシード登録数は99団体 SNNは登録申請中。

・IFOAM・Organics International

9月13、14日に世界大会がオンラインで開催された。団体会員であるSNNからは佐田昌志(事務局)が参加。世界理事選が行われ、SNNは三好智子(オーガニックコーディネーター)氏に投票し当選した。

・IFOAM JAPAN

SNNは正会員。朝倉宏光(東京事務局)が副理事長に就任し運営に携わる。令和3年12月より、オンラインセミナーを不定期に開始。

・NPO法人 全国有機農業推進協議会

有機農業の推進を目的とした農業者・消費者・学識経験者・団体などが幅広く連携・協力していくネットワーク組織。SNNは団体会員。小林一雅理事長が理事として参加している。

・日本オーガニック会議

国の方針「みどりの食料システム戦略」ができたことで、令和3年12月8日全国有機農業推進協議会及び有機農業関係者有志が中心となり、より広いネットワーク、より大きな有機農業産業の推進を図るための「日本オーガニック会議」が設立された。小林一雅理事長が実行委委員に参加。

・NPO法人 有機農業参入促進協議会

有機農業の新規及び転換参入希望者を支援することを目的とする団体。会議や「イベント」に参加。

<SNN 関西の活動>

・第15回GMOフリーゾーン全国集会 in 滋賀

実行委員会に関西事務局が参加。当日は秀明自然農法の生産者山本嘉紀氏が発表。小林理事長が最後の挨拶を行った。

・兵庫県有機農業ネットワーク会議

兵庫県が事務局を担う兵庫県内の有機農業団体ネットワーク。主に情報共有を目的に、毎年2～3回行われる会議に参加。

3. 講演会事業

第14回 SNN 秀明自然農法生産者交流会は、コロナ禍により、通常の琵琶湖グランドホテル(滋賀県大津市)での開催は行わず、オンライン配信またはDVD貸し出しという形態に変更し各地で行われた。内容は、印鑰智哉氏による「コロナウイルス感染拡大の背景と、ワクチン接種に潜む危険性」「種苗法改正」「ゲノム編集食品」、SNN活動報告「環境改善工事(水田・畑・果樹の事例)」等。日本のみならず、欧州、台湾からも視聴者があり、国内外84カ所、視聴人数は4698名となった。

4. 出版事業

会報誌「自然尊重」で、2005年4月から18年間掲載されたレシピを、「自然のおいしさ 旬の楽しみ Seed to Table」のタイトルで1冊の書籍として発刊した。生産者でもあるフードコーディネーターの白木桃子さん(全体366品の内339品担当)が109品を厳選。光の食卓づくり、ランチ会、マルシェ、食育で活用頂くよう推進する。

2) 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額
情報提供事業	会報誌の発行	1月、4月、7月、10月	事務所	3	全国へ発送2300名	6,583,291
	講習会	5月、8月、9月	しがらきの里	8	滋賀 100名	
	農産物、加工品の品質向上のサポート	1月～12月	全国	2	全国 100名	
交流会事業	各地でイベントの開催、参加、協賛を行う	2月～11月	東京、秋田、三重、近畿、広島	240	東京、秋田、三重、近畿、広島 4,000名	1,969,415
出版事業	レシピ本の発行 仕入れ書籍（ゲノム編集）の販売	3月 12月	事務所	3	全国 4,000名	3,299,255
支援事業	共同購入のサポート	1～12月	全国	55	全国 5,465世帯	3,734,933
生産者支援事業	関西販売のサポート	1～12月	関西	3	京阪神地区 60名	2,565,346

(2) その他の事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額
	特になし。					

令和3年度 活動計算書

令和3年1月1日から令和3年12月31日まで

特定非営利活動法人 秀明自然農法ネットワーク
(単位:円)

科 目	金 額	
I 経常収益		
1 受取会費	11,086,000	11,086,000
2 受取寄附金	9,341,988	9,341,988
3 事業収益		
情報提供事業収益	206,620	
交流会事業収益	2,184,300	
講演会事業収益	0	
出版事業収益	4,833,308	
広報事業収益	0	
支援事業収益	3,848,099	11,072,327
4 その他収益		
受取利息	75	
雑収入	4,250	4,325
経常収益計		31,504,640
II 経常費用		
1 事業費		
情報提供事業		
旅費交通費	498,484	
通信費	1,219,798	
消耗品費	208,807	
印刷製本費	2,749,432	
報償費	424,902	
雑費	1,481,868	
	6,583,291	
交流会事業		
給料手当	1,229,100	
旅費交通費	105,383	
通信費	6,784	
消耗品費	73,017	
印刷製本費	1,700	
報償費	60,568	
雑費	492,863	
	1,969,415	

講演会事業

旅費交通費	0
通信費	0
消耗品費	0
印刷製本費	0
報償費	0
雑費	0
	0

出版事業

書籍購入費	370,563
旅費交通費	20,996
通信費	27,856
消耗品費	7,839
印刷製本費	2,633,400
報償費	221,370
雑費	17,231
	3,299,255

広報事業

印刷製本費	0
	0

支援事業

通信費	76,214
消耗品費	2,960,270
雑費	698,449
	3,734,933

生産者支援事業

給料手当	2,096,080
旅費交通費	271,653
通信費	18,448
消耗品費	179,165
雑費	0
	2,565,346

事業費計

18,152,240

2 管理費

(1) 人件費

給料手当	708,140
法定福利費	364,756
福利厚生費	11,971
人件費計	1,084,867

(2)その他経費			
旅費交通費	379,168		
交際費	185,070		
車両維持費	290,496		
通信費	1,733,513		
水道光熱費	620,799		
租税公課	109,906		
備品消耗品費	950,205		
新聞図書費	104,261		
修繕費	212,350		
諸会費	4,375		
支払手数料	614,542		
減価償却費	616,038		
会議費	9,236		
地代家賃	5,019,700		
保険料	206,930		
リース料	85,668		
雑費	24,651		
その他経費計	11,166,908		
管理費計		12,251,775	
経常費用計			30,404,015
当期経常増減額			1,100,625
III 経常外収益			
経常外収益計		0	
IV 経常外費用			
雑損失		1,120	
経常外費用計			1,120
税引前当期正味財産増減額			1,099,505
法人税、住民税及び事業税		142,200	142,200
当期正味財産増減額			957,305
前期繰越正味財産額			29,905,643
次期繰越正味財産額			30,862,948

特定非営利活動に係る事業会計貸借対照表

令和3年12月31日現在

特定非営利活動法人秀明自然農法ネットワーク

(単位：円)

《 資産の部 》

流動資産

現金・預金	29,962,239	
棚卸資産	7,613,992	
立替金	29,326	
仮払金	13,330	
前払費用	427,230	

	流動資産合計	38,046,117
--	--------	------------

固定資産

有形固定資産

建物	2,205,601	
建物附属設備	1,360,900	
機械装置	418,950	
車輛運搬具	3,650,910	
什器備品	6,459,073	
リース資産	7,225,200	
減価償却累計額	△ 21,028,784	

	有形固定資産計	291,850
--	---------	---------

無形固定資産

ソフトウェア	3,777,834	
減価償却累計額	△ 3,777,834	

	無形固定資産計	0
--	---------	---

	固定資産合計	291,850
--	--------	---------

その他の資産

保証金	190,000	190,000
-----	---------	---------

	資産の部合計	38,527,967
--	--------	------------

《 負債の部 》

流動負債

未払金	122,387	
預り金	7,335,632	
未払消費税等	0	
未払法人税等	142,200	

	流動負債計	7,600,219
--	-------	-----------

固定負債

長期未払金	64,800	
-------	--------	--

	固定負債計	64,800
--	-------	--------

	負債の部合計	7,665,019
--	--------	-----------

《 正味財産の部 》

正味財産

(うち当期正味財産増加額)	(957,305)	
---------------	-------------	--

	正味財産計	30,862,948
--	-------	------------

	正味財産の部合計	30,862,948
--	----------	------------

	負債・正味財産合計	38,527,967
--	-----------	------------

財産目録

令和3年12月31日現在

特定非営利活動法人秀明自然農法ネットワーク

(単位:円)

I資産の部

1流動資産

現金預金

現金	現金手許有高	9,659,475
郵便振替口座	信楽郵便局他	15,741,757
普通預金	滋賀銀行信楽支店	4,046,450
普通預金	三菱東京UFJ銀行草津支店	514,557

現金預金合計 29,962,239

棚卸資産	書籍他	7,613,992
未収入金	書籍代金他	0
立替金	米他運搬費立替分	29,326
仮払金	自動車リサイクル料	13,330
前払費用	家賃他	427,230

流動資産合計 38,046,117

2固定資産

有形固定資産

建物	2,205,601
建物附属設備	1,360,900
機械装置	418,950
車輛運搬具	3,650,910
什器備品	6,459,073
リース資産	複合機 7,225,200
減価償却累計額	△ 21,028,784

有形固定資産合計 291,850

無形固定資産

ソフトウェア	3,777,834
減価償却累計額	△ 3,777,834

無形固定資産合計 0

固定資産合計 291,850

3その他資産

保証金	差入保証金	190,000	190,000
-----	-------	---------	---------

資産合計 38,527,967

Ⅱ負債の部

1流動負債

未払金	レシビ集原稿料・ 12月分郵送料他	122,387
前受金		0
預り金	流通代金・社会保険 料等	7,335,632
未払法人税等		142,200
未払消費税等		0

流動負債合計 7,600,219

2固定負債

長期未払金	複合機リース	64,800
-------	--------	--------

固定負債合計 64,800

負債合計 7,665,019

正味財産 30,862,948

秀明自然農法ネットワーク第19期(令和3年度)の決算について監査の結果、
適性に処理されているものと認めます。

令和4年2月25日

監事

財務諸表の注記

1. 重要な会計方針

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日 2017年12月12日最終改正 NPO法人会計基準協議会）によっています。

(1) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産は、法人税法の規定に基づいて定率法等で償却をしています。

(2) 消費税等の会計処理

消費税は税込経理によっています。

2. 固定資産の増減内訳

(単位:円)

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
有形固定資産						
建物	2,205,601			2,205,601	2,205,596	5
建物付属設備	1,360,900			1,360,900	1,258,398	102,502
機械及び装置	418,950			418,950	418,949	1
車両運搬具	3,650,910			3,650,910	3,650,907	3
什器備品	6,272,293	186,780		6,459,073	6,334,534	124,539
リース資産	7,225,200			7,225,200	7,160,400	64,800
無形固定資産						
ソフトウェア	3,777,834			3,777,834	3,777,834	0
合計	24,911,688	186,780	0	25,098,468	24,806,618	291,850

3. 借入金の増減内訳

(単位:円)

科目	期首残高	当期借入	当期返済	期末残高
役員借入金				0

4. 役員及びその近親者との取引の内容

役員及びその近親者との取引は以下の通りです。

(単位:円)

科目	財務諸表に計上された金額	内役員及び近親者との取引
(活動計算書)		
受取寄付金		
活動計算書計		

5. 事業別損益の状況

(単位：円)

科目	情報提供 事業	交流会事業	講演会事業	出版事業	広報事業	支援事業	生産者支援 事業	事業部門計	管理部門	合計
I 經常収益										
受取会費	206,620	2,184,300	0	4,833,308		3,848,099		11,072,327	11,086,000	11,086,000
受取寄附金									9,341,988	9,341,988
事業収益										
その他収益										
受取利息										
雑収入									75	75
經常収益計	206,620	2,184,300	0	4,833,308	0	3,848,099		11,072,327	4,250	4,250
II 經常費用										
給料手当	1,596,444	1,229,100		4,752,613		1,921,320	2,096,080	3,325,180	708,140	4,033,320
法定福利費	1,707,650			1,488,470				0	364,756	364,756
福利厚生費	498,484	105,383		5,870,520		35,822	271,653	0	11,971	11,971
期首棚卸高				20,996				896,516		
書籍購入費用										
期末棚卸高										
旅費交通費	1,219,798	6,784		27,856		76,214	18,448	1,349,100	1,733,513	1,488,470
交際費									620,799	7,613,992
車両維持費	208,807	73,017		7,839		1,074,772	179,165	1,543,600	109,906	3,082,613
通信運搬費	2,860,638	1,700		2,633,400				5,495,738	950,205	2,493,805
水道光熱費	424,902	60,568		221,370				706,840	104,261	1,042,613
租税公課								0	212,350	212,350
備品消耗品費									4,375	4,375
新聞図書費									614,542	614,542
印刷製本費									9,236	9,236
報償費										
修繕費										
諸会費										
支払手数料										
会議費										
地代家賃										
保険料										
減価償却費										
リース料										
法人税等										
雑費	1,481,868	492,863		17,231		698,449		2,690,411	24,651	2,715,062
雑損失								0	1,120	1,120
經常費用計	6,583,291	1,969,415	0	3,299,255	0	3,734,933	2,565,346	18,152,240	12,395,095	30,547,335
III 經常外費用										
当期經常増減額	△ 6,376,671	214,885	0	1,534,053	0	113,166	△ 2,565,346	△ 7,079,913	8,037,218	957,305